



通信

HP 学校だより
R5. 3. 24
NO. 44
文責 伊藤美佳



令和4年度を終えて（修了式でのお話）

今日は令和4年度の修了式です。先ほど修了証を代表に渡しました。通知表の最後のページに「修了証」があります。今の学年での勉強が終了しましたということを伝えるものです。通知表を担当の先生からもらったら確認してみてください。

さて、発表してくれた2人のように、みなさんの今年一番うれしかったこと、楽しかったこと、そしてがんばったことは何でしょうか。

先生がうれしかったことは、豊坂小学校創立150周年記念を迎えられたこと、すもう大会やとよさかつ子Dayといった多くの行事ができたことなどたくさんありますが、一番は、卒業式前に、ここにいるみんなで6年生に歌をプレゼントできたことです。これまで、みんなで歌うことができない日が続いていました。特に低学年のみんなは、全校で声を合わせるとどうなるのかわからないままずっと過ごしていたと思います。あの時、初めてみんなで歌うことができました。みんなの歌声を聞いてみると、心がほかほかと温かくなって、わくわくした気持ちになりました。そして、今日、みんなの顔を見てお話ができたことです。やはり、みんなで一緒にできるってすてきですね。来年度は、みんなでできることが増えることでしょうか。今から楽しみです。

さて、今年1年で、みんなの「あこがれ」は見つかりましたか？こんな風になりたい、こんなことができるようになりたい。目標やめざす姿を見つけることで、自分が前に進めます。先生が「あこがれ」の文字一つ一つに示した姿は、みんなにこうなってほしい姿です。みんなが元気な「あいさつ」や気持ちのこもった「ありがとう」が言えたり、行事や遊び、学習を「がむしゃら」にがんばったり、先生や友達の話「れいせい」に聞いて判断し、行動したりすることができた時、うれしくて花丸をつけました。

1年間で成長した皆さんに2つお願いがあります。

1つ目は、「こまっていると言える」を実行してください。春休みが終わると、1つ上の学年になります。何かの始まりには、不安になること、心配なことがたくさんあると思います。そんなときこそ「困ってます。助けてください。」この言葉で周りの人に助けてもらいましょう。そして、助けてもらったなら、ぜひ次は他の人を助けてあげられる人になってください。困っていると見え、助け合えることで「人と人のつながり」ができ、笑顔いっぱいの楽しい豊坂小学校となるはずですよ。

2つ目は、ぜひ今から、自分の「好き」を見つけてみてください。2日前にWBCの決勝戦を見ました。誰もが楽しんで野球をしていました。「好きこそもの上手なれ」という言葉が示す通り、「好き」は自分を成長させてくれる最強の武器となります。

「好き」なことと「人と人のつながり」を大切に、「あこがれ」られる豊坂っ子となることを期待します。

巣立ち

20日（月）に第114回卒業式が行われました。晴天に恵まれ、卒業生の門出を祝うにぴったりの日に、68名の子どもたちが豊坂小学校から巣立っていきました。それぞれが進んだ道で輝いてくれることを祈っています。そして、ずっと応援しています。

笑顔を絶やさずに進め！豊坂っ子！